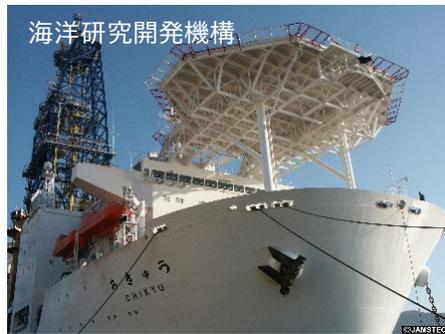




日本郵船グループ



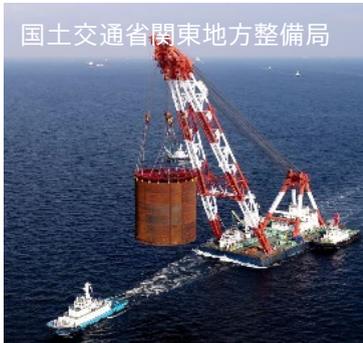
海洋研究開発機構



ジャパン マリンユナイテッド



五洋建設



国土交通省関東地方整備局



横浜港埠頭



三菱重工業



水産研究  
教育機構



国土交通省関東運輸局



横浜工作所

海洋分野の企業・研究機関のセミナー＆現場・施設見学会[参加無料]

# 海に関する仕事紹介セミナーin海洋都市横浜

## セミナーイベント

**日時** 令和7年1月26日(日)  
 第1部 11:00~13:00  
 第2部 15:00~17:00

**対象** 高校生・大学生・大学院生 各先着40名  
 及び保護者の方

**内容** **企業・団体紹介セミナー**  
 企業・団体による業務紹介、個別相談会を通じて、海に関わる分野の仕事について知り、選択肢を広げる機会となります。  
 【紹介企業・団体】  
 海洋研究開発機構(JAMSTEC)、水産研究・教育機構(FRA)、  
 ジャパン マリンユナイテッド、五洋建設、日本郵船グループ、  
 三菱重工業、横浜工作所、横浜港埠頭、国土交通省関東運輸局、  
 国土交通省関東地方整備局 (順不同)  
 (以上、計10企業・団体) ※詳細は裏面をチェック!!!!

**場所** 横浜ランドマークタワー7階NANALv.  
 INNOVATION STUDIO

## 現場・施設見学会

下記の日程で、各企業・団体の現場・施設見学会を実施します。

course	日時	時間	現場見学会
A	2/3 (月)	13:30~ 15:00	【三菱重工業】先着5名※ 三菱重工業横浜製作所内 横浜艦船サポート部: 当部事業の概要説明、現場見学、質疑応答
B	2/4 (火)	13:30~ 16:00	【横浜工作所】先着10名 横浜工作所本社構内で工場見学、作業見学、仕事説明、質疑応答
C	2/4 (火)	14:00~ 16:00	【日本郵船グループ:ポルテック】先着10名 横浜事業所: 会社紹介、工場内作業見学、質疑応答
D	2/18 (火)	9:00~ 12:00	【日本郵船グループ:ユニエックス・エンジニアリング】 先着3名 南本牧コンテナターミナル: 事業説明、整備工場・ターミナル見学、 質疑応答 本牧コンテナターミナル: 事業説明、整備工場見学、質疑応答
E	2/18 (火)	14:00~ 16:00	【日本郵船グループ:京浜ドック株式会社】先着20名※ 子安工場: 会社紹介、現場見学、質疑応答
F	2/14 (金)	14:00~ 17:00	【海洋研究開発機構(JAMSTEC)】先着20名 国立研究開発法人海洋研究開発機構 横浜研究所にて、 大学生・就活生を対象とした先輩職員からの仕事紹介、座談会、 施設見学等を予定しています。
G	2/6 20 (木)	13:00~ 16:00	【五洋建設】先着15名(土木・機電) 先着15名(建築) 会社紹介、現場見学、職員との座談会

※最少催行人数に達しない場合には、現場見学会をとりやめることがあります。

## 申込手続等

申込期限: 令和7年1月13日17:00まで

主催: 海洋都市横浜うみ協議会/横浜市

下記URLよりお申し込みください。

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/bee59b4d-82f1-425e-8cc6-78cc41745f51/start>

本セミナーへの参加の有無は、採用試験の可否には一切関係ありません。

・お申し込みされた方には、受付完了後、参加の可否・詳細を別途御連絡いたします。

・お問い合わせ: 海洋都市横浜うみ協議会事務局 ss-kaiyotoshi@city.yokohama.lg.jp

## 申込手順

ステップ1

ステップ2



Web申込 ➔ 事務局よりご連絡

# 〈ご紹介する企業・団体について〉

## 水産研究・教育機構

水産研究・教育機構は、『我が国唯一の水産に関する総合的な研究開発・教育機関』として、水産資源研究所、水産技術研究所、開発調査センター、水産大学の4本を柱に全国各地の拠点で戦略的な研究開発等に取り組んでいます。水産資源の評価・管理、海洋環境変動、増養殖技術、水産物の利用、港湾や船舶などの水産工学等、水産に関わるすべての分野を網羅する研究開発及び未来の水産業を担う人材の育成を行っています。



## 海洋研究開発機構

海洋研究開発機構(JAMSTEC)は海洋に関する研究開発を行う国立の機関です。応用や社会実装を想定した研究のみならず、生命の起源等、有機生命体の神秘を解き明かすための挑戦的な研究にも取り組んでいます。私たちは、政策者・国民・産業といった社会を巻き込みながら、研究者、技術者、事務職員が丸となって海洋・地球・生命の理解に挑戦し、人類社会と地球の未来に貢献することを目標としています。



## 国土交通省関東運輸局

我が国の貿易の99.6%を海上輸送が占め、国内貨物輸送の約4割、石油製品等の産業基礎物質では約8割を海上輸送に依存しており、我が国の海運は産業や暮らしを支える基盤となっています。海運を支えるのは様々な用途の船舶、船舶の貨物の積卸しなどが、船舶にたずさわる職業では船舶を製造する「造船業」及び船舶を運航する「船員」、船舶と陸をつなぐ職業では「港湾運送業」があります。関東運輸局ではこれらの職業を紹介します。



## 国土交通省関東地方整備局

貿易立国である我が国は、国民生活の安定や経済の健全な発展のために、先進的で信頼性の高い物流・人流のインフラ整備、貿易のネットワーク拠点の整備を進める必要があります。

国土交通省関東地方整備局では、我が国の国際競争力を高めるために、関東の港湾、海岸及び空港の整備等を進めるとともに、安全で安心かつ豊かでうるおいのある港づくりを目指しています。



## 横浜港埠頭

当社は、前身の京浜外貿埠頭公団や横浜港埠頭公社の時代より、50年以上にわたり、国際物流拠点「横浜港」の管理運営という公共性の高い事業を担っています。総合港湾である横浜港は、コンテナ貨物をはじめ自動車やLNGなど様々な貨物を取り扱っています。その中で、当社は主に自動車ターミナル・在来貨物ターミナルの管理運営やロジスティクスパークの整備推進を通して、日本の物流の大動脈である横浜港の更なる発展と国際競争力強化に取り組んでいます。



## 日本郵船グループ

日本郵船グループは、海運事業を中核とした総合物流企業として、「Bringing value to life.」を企業理念及び社会的使命に掲げ、日々人々の暮らしを支え、社会の発展に貢献しています。1885年の創業以来、当社にとって横浜は貨物発着の一大拠点であり、山下公園にある氷川丸に象徴されるように横浜港と共に歴史を紡いできました。現在でも日本郵船グループは横浜で海に関わる様々な事業を展開しています。(曳船業、造船業、コンテナ物流業、倉庫業等)。



## 三菱重工業

三菱重工グループは、時代に先駆けた新しい「ものづくり」に挑戦することで、世界の人々の暮らしを支える様々な製品を提供し、社会の発展に貢献しています。1891年設立の「横浜船渠」の流れをくむ横浜製作所では、海上自衛隊や諸外国の艦船をはじめ、貨物船、客船、フェリー、官公庁船の修理、検査、改造工事等の事業および海自艦船の維持整備事業を展開しており、日本の安全保障および安心・安全で快適な市民生活を送るために必要なインフラ維持の一翼を担っています。



## 五洋建設

当社は、土木・建築・海外の3つの部門それぞれが活躍するゼネコンです。特に、港や空港、海底トンネル等の海上土木、フェリーターミナルや流通施設等の臨海部の施設建設に強みを持っています。海外でもシンガポールをはじめとする東南アジアを中心に、大規模インフラ、大型商業施設や病院の建設などで大きな注目を集めています。確かな品質を支える高い技術力を培う環境が整っており、海外勤務のチャンスも大きい企業です。



## 横浜工作所

創業105年目、当社は船舶修理のスペシャリストとして、構内・出張・緊急問わずオールラウンドに対応。「船舶の救急隊」とも呼ばれ、年間修理件数は国内最多級。船舶修繕技術を応用した「総合エンジニアリング企業」を目指し、新規事業にも積極的に取り組んでいます。本年は国産初号基となる「浮体式洋上風力発電用アンカー」を完成させました。ここ2年程で社員数は2倍近くに増加。子会社の取得や事業所の開設と組織も拡大中！



## ジャパン マリンユナイテッド

当社は、国内第2位、世界第7位の建造量を誇る造船メーカーです。海外貿易の実に「99%」を海上輸送に依存する島国日本にとって、船は暮らしの生命線です。当社では人やモノを運ぶ商船、日本の安全を守る艦艇・保安庁船、脱炭素社会の実現に向け期待の大きい洋上風力発電設備(浮体)やその設置船等の多種多様な船を、世界トップレベルの技術力で建造しています。造船のトップランナーとして、将来技術の開発にも挑戦し続けています。



## セミナースケジュール

	【第1部】11:00~13:00	【第2部】15:00~17:00
1	水産研究・教育機構	日本郵船グループ
2	海洋研究開発機構※	三菱重工業※
3	国土交通省関東運輸局	五洋建設
4	国土交通省関東地方整備局	横浜工作所
5	横浜港埠頭	ジャパン マリンユナイテッド
6	個別相談会 (※実施予定団体)	個別相談会 (※実施予定団体)